

R 8ピックアップ交流試合アンケートまとめ

(I) 選抜された高校生の感想

〔県北支部〕

① (福島高校 小坂 太陽)

・夏の大会が終わり、3日間という少ない選抜チームの活動でしたが高い野球のレベルで試合ができたことはとても楽しかったです。様々なチームの人と話し、今までにない野球観やプレーなどを聞くことができて自分にとってプラスになるものが多かったです。また、大学生や宮城選抜と試合をしてレベルの高さを実感したため、自分もこれからまけないようにするためにフィジカル面でも技術面でも成長しないとと感じさせられる素晴らしい機会となりました。ありがとうございました。

② (福島高校 高野 悠斗)

・ピックアップチームに参加して、他校の選手とバッテリーを組んだことで自チームの投手とは異なるタイプでスピードがある投手での打ち取り方を体感することができ、さらに様々なチームの投手の球を捕ることができたことがとてもよい経験になりました。大学でも野球を続けようと考えていたので、今回の交流試合で大学生の球の強さを目の当たりにして、また先のレベルでの野球をすることが楽しみに感じることができました。このような貴重な経験を生かして励んでいきたいです。

③ (学法福島高校 串田 彪馬)

・この度は福島県選抜 B チームに選んでいただきありがとうございました。今回の選抜で高いレベルの野球ができ、宮城県選抜・南東北大学選抜との試合をして上を目指している者同士のゲームの雰囲気が楽しく感じました。また、福島県でライバルとして戦ってきた人たちとチームメイトとして試合をすることで3日間の交流とは思えないほどの仲の深まりがありました。このような経験ができ他県の3年生よりも少し長い高校野球が楽しめたので今後もこのような交流試合を続けてほしいです。この度はありがとうございました。

④ (福島工業高校 高橋 昊太郎)

・まずはこのような貴重な体験の機会を設けていただき本当にありがとうございました。宮城県選抜との試合では、ヒットを1本打つことができ、夏の大会での無念を晴らすことができました。大学選抜との試合では惜しくもヒットを打つことができませんでしたが、最後まで諦めずに一塁ベースに頭からすべり込みました。チームの雰囲気もみんな元気で明るくて、私もとても楽しくやり切れました。この選抜チームの活動で高校野球に良い区切りをつけることができました。今後もこのような機会を続けていってほしいです。

⑤ (福島東高校 後藤 康汰)

・多くのチームの選手がいる中で、初めて会った人や中学の頃のチームメイトなどと野球ができて、とても楽しかったです。他のチームの上手な選手と野球をすることで、参考にもなったし、モチベーションの向上にもつながりました。

⑥ (福島成蹊高校 阿部 斗真)

・今までとは全く違う環境で、レベルの高い選手たちと一緒に野球ができ、とても貴重な経験となりました。選抜で学んだことをこれからの野球人生に活かして頑張りたいと思います。

⑦ (橘高校 矢橋 聡介)

・選抜チームに選んでいただいて自分のこれまでやってきた努力が報われたような気がして、うれしかった。より一層野球に全力で取り組もうと思うことができた。高校野球が終わった後でも、宮城県の選抜チームや大学生のチームと試合をするという経験は、今後何らかの形で野球に携わりたいと思っている人にとってとても有意義な経験になると思った。今まで相手チームとして対戦してきた選手とチームメイトになり、一緒に試合をしていろいろな話ができ、とても楽しかった。もっと一緒にプレーしたいという気持ちもあった。

R 8 ピックアップ交流試合アンケートまとめ

(2) 顧問の先生に対するアンケート

〔県北支部〕

- ・選抜方法は3年生全選手対象でいい。今年度から指名打者も採用されたので、フラットな状態で選手を固定せずに適性を見ながら選考していくほうが良い。
- ・宮城県選抜チームとの交流試合も昨年に引き続き行われたが、同年代の選抜チームとの交流は是非継続して行ってほしい。場所は、施設設備や両チームの移動の観点から両県の間地点として、今年度と同様福島県側の県北地区の県営あづま球場でできると良い。今回宮城県選抜チームの選手や関係者も県営あづま球場での開催に大変喜んでいて。時間が許せば、山形県選抜チームも活動しているので、何らかの形で交流できるとなおよい。
- ・選抜チームに参加している生徒は、もともと大学で野球を続けようと考えている生徒ではありますが、継続の意思をより強くできていると感じるので、毎年大変だとは思いますが、来年度も是非続けてください。
- ・生徒たちにとってはとても貴重な経験になるため、次年度以降も是非継続していただきたい事業のひとつです。選考方法にも異論はありません。現在の選抜方法だと、春の予選までにある程度ピックアップされる形になります。春の予選以降に成長する選手もありますが、準備の都合上、すべての選手を拾い上げるのは難しいため仕方ないと思います。もし、急激な成長を見せた選手がいたならば、それは強化部の先生方の独断で選考いただく形でいいかと思います。
- ・初めて本校から選出され、当該選手だけでなく、他の選手の励みにもなったようである。宮城県選抜は夏の大会終了後のセレクションを経ての1チーム編成、福島県選抜は春の大会の活躍による顧問推薦での選考を経ての2チーム編成であった。このチーム編成の差が勝敗にも関わる部分ではあると思う。しかし福島県の強化事業の形としては、多くの選手に機会を設けることに意義があると思うので、今年の形を継続していただきたい。県大会にも出場していない本校から選出いただきありがとうございました。
- ・今年も本校から選出いただきましてありがとうございました。本人の感想にあるように今回の活動を通してより高いレベルで野球をする意欲が湧いたように感じます。今後もこの活動を続けていただきたいです。
- ・選抜方法について異論はございません。ただ、夏の大会で大きく成長した選手などもいるかと思うので、春季県大会終了時点で23名程度を選抜しておき、夏の大会での活躍等を踏まえて、最終的に2名程度を追加選抜するという方法は可能なのでしょうか。選抜生徒への連絡、参加意志の確認、保険への加入など、さまざまな準備が必要になるとは思いますが、ご検討いただければと思います。
- ・選抜チームの数を2つではなく、1つに絞ってもいいのではないかと思います。(野球継続を考えて

いる3年生を対象（硬式・準硬式・軟式問わず）※運営のスリム化や選手たちのモチベーション向上が理由です。

- ・実施方法、実施時期、選抜方法、対戦チーム、会場については、特に意見はありません。選抜選手にもう少し良い選手がいる感じがするので、そういう選手をどうピックアップするかが課題でしょうか。普及振興担当の先生方、自チームの指導もある中、ピックアップチームの運営などありがとうございます。選ばれた生徒にとって良い経験になっており、今後の高校野球に何らかの形で還元されれば幸いです。

〔県中支部〕

- ・【保護者への連絡について】

選抜選手確定の連絡や要項などについて、高野連普及振興部から選抜選手とその保護者に対する書面（データ）を頂けると、助かります。

- ・大変お疲れさまでした。高校野球普及振興へのご尽力に、感謝申し上げます！

- ・宮城県のように希望者のセレクションを実施してみてもどうか。

- ・顧問が投票するにしても、夏の大会での活躍を見たい。そうすれば聖光学院からは選ばない付度もなくなるのではないかな。

- ・今回、本校の生徒を選んでいただきありがとうございます。チーム全体として誇りに思います。普及振興の点からいわせてもらえれば、今回選抜された生徒は、公務員志望で大学への進学は、入学当初より考えておりませんでした。高野連としての普及振興は、幼児や小中学生を対象に実施されるものではないかと思えます。大学へ進学したうえで、競技を継続させるものを考えているのであれば、3年生の進路がほぼ確定した時期では遅いと思われます。また高野連が普及振興を行うのは理解できますが、幼児から大学までと広範囲にわたり、我々が今置かれている課題は何なのかをはっきりさせ、的を絞った行事にすべきかと思えます。

- ・例年、実りの大きな有意義な行事になっていると思います。普及振興部の先生方の負担が大きくなっているのが懸案事項ですが、今後も持続可能な在り方で継続してほしいと考えています。

- ・本校生徒がとてもお世話になりました。また、暑い中準備や運営お世話になりました。

- ・選手にとってもとても良い経験となると思います。反面、企画運営等で働き方に影響するのではないかと思います。お疲れ様でした。

- ・選抜方法は見直しがあってもよいかと思えます。春までの投票ですので、夏の結果があまり反映できないのはもったいないように思います。

- ・選抜チームの練習及び交流試合等で本校の選手がお世話になりました。ありがとうございました。今後も野球の継続を検討している生徒であり、交流試合終了後、より一層今後の野球継続に意欲的

になったように感じます。ぜひ来年度以降も同様の形で実施して頂ければと考えます。

〔県南支部〕

- ・○実施方法・・・現状が適切であると思います。
- ・○実施時期・・・3年生を出場させるのであれば春先あたりではいかがでしょうか？現状の時期ですと、どうしても企業見学等で欠席せざるを得ない選手が出てきてしまい、せっかくの機会を生かしきれないのではと感じました。
- ・○選抜方法・・・今年度のように各ポジションで投票が良いと思います。
- ・○対戦チーム・・・相手に不足はなく、最高でした。
- ・○会場・・・適切であったと思います。

- ・改善点は特にないと思いました。今後ともピックアップ交流試合が続いて、かつ、ピックアップチームに選ばれるために頑張ろうと思える選手が増え、より一層、福島県の高校野球が盛り上がっていいと思います。

- ・選抜方法は、秋の大会終了時に一度アンケートを取ってから、春にもう一度取る形ではどうでしょうか（実施が例年通りなら）。

- ・とても良い企画だと思います。

- ・選出方法について異論はありません。今後も、委員の先生方がやりやすい方法をアップデートしていただければと思います。お世話になりました。

- ・今年度も、素晴らしい交流戦をありがとうございました。勝敗も大切ですが、大学生も真剣プレーで臨んでいる姿、高校生も臆せず全力プレーは、観戦に訪れてきてくれた方々も大いに満足いただける内容だったとおもいます。

- ・選考方法についても春季公式戦のみならず練習試合も含めて顧問の先生方も選考するにあたって十分に時間をかけて選ぶことができたと思いますので、次年度も継続してお願いしたいと思います。

- ・平日開催ということで、観客数やキッズの参加者が少ないのが課題だと思います。日程調整、球場確保は難しい部分はあると思いますが、土日開催を実現してほしいと思います。

- ・選考から運営に至るまで関わられた多くの先生方には、深く感謝申し上げます。

- ・【選抜方法について】大会期間中は運營業務があり、全チームを見ることができなかった。ポジションごとに推薦するのは良いと思うが、把握できていない先生方が多いと感じた。各校で選抜希望の選手がいるのであれば、監督推薦というかたちで全体のセレクションを行い、選抜チームのスタッフが選考するという形を取ればよいのではないかと思った。普及の先生方には、新チームの指導や選抜チームの試合等、大変なご負担をおかけしていると思います。高野連のための普及活動感謝申し上げます。

- ・ 3年生の卒業後の野球継続につながる取り組みだと思います。来年度は選手が選ばれるよう頑張りたいと思います。
- ・ 今年の様なやり方で各県の選抜チームと多く試合を実施して色々みていきたいと思ってます。
- ・ 普及振興部の先生方や強化部の先生方には、お忙しいところ企画や調整、運営など大変お世話になりました。選抜方法につきましては、今年度の方法が良いと感じました。1、2年生にも刺激になり、ピックアップを意識するようになったと思います。時期や対戦チーム、会場などはこれまで同様で良いと思います。
- ・ お疲れ様でした。次年度も引き続きよろしくお願いいたします。

〔会津支部〕

- ・ まずは、本校の生徒を選抜メンバーに選んでいただきありがとうございました。二人とも高校野球の最後にご褒美をいただいたように喜んでいました。これまでの努力を認めてもらったという経験は、今後の人生に大きくプラスに働くのではないかと思います。次年度以降も是非継続していただきたい事業です。他県や大学生との兼ね合いもあるので難しいとは思いますが、秋季東北大会が終わった後、11月くらいにもピックアップの試合ができれば、チームで見に行ったり、冬の間その経験を自分のチームメイトに伝えることができるのではないかと思います。また、キッズフェスタのように周知して県内の子供たちに試合を見せることができれば、普及振興につながるのではないかと思います。
- ・ 11月までに1次選考をして多めに生徒を選抜し、11月に県の選抜チーム同士での試合を行い、翌年の春季大会で2次選考をして、代表生徒を決める形にできるといいのではないかと思います。その方が、他校の生徒と活動することで、冬場に克服すべき課題を見つけることができるのではないかと思います。また、7月にピックアップの活動をして、すでに進路の方向を決めている生徒がほとんどかと思っています。年内に活動を行うことで、野球を継続しようとする生徒も増え、その生徒が高いレベルの野球に触れて還元することも期待できると思います。
- ・ 試合機会も増えたことにより、より有意義になったと思います。他チームの選手との共闘は特に高校卒業後も野球を継続する選手にとってはとても貴重な機会だと思います。

〔いわき支部〕

- ・ 時期・選抜方法・対戦チーム・会場等は現状のままで良いと感じます。数年続いて来たピックアップ交流試合も、過去に高校生として参加した生徒が大学で野球を継続し、その学生が交流試合のメンバーに選ばれ対戦してくれるといった循環ができ始め成果が出ている。一方で、選抜メンバーに対する誹謗中傷などの心配から選抜メンバーが野球ネットのみの公表であり、一般の方たちはピックアップ交流戦が開催されていることすら認識していないのが現状である。スタンドにいるのは参加選手の保護者と引率教員の一部のみ。普及振興部の先生は、選手選考・練習・宮城県交流試合・

大学生交流試合とかなりの時間を費やし、相当な負担がかかっているように感じる。宮城県とは趣旨の違いがあるので一概には言えないが、PR 方法などを見直し、交流試合を幅広く認知してもらう方法を考えていても良いのではないのでしょうか。このままでは、ただ実施しているだけで普及振興部の先生方の負担に見合わないように感じます。

・選手にとって、異なるチームの選手と一緒にプレーすることで、新たな技術や考え方に触れることができ、競技力の向上だけでなく、交流や刺激を得る機会にもなったと感じています。実施時期についても、夏の大会終了後に行うことで、3年生にとって高校野球最後の貴重な経験となり、非常に意義のある機会になったと思います。引退を迎える3年生にとって、最後に他校の選手と一緒にプレーできることは、高校野球の良い思い出にもなると感じました。選抜方法については、これまで同様に、できるだけ多くのチームから選手を選出する方法を今後も継続していただきたいと思います。普段一緒にプレーすることのない選手同士が交流し、互いに刺激を受けることができるため、選抜選手だけでなく、各チームにとっても意義のある取り組みだと感じています。運営にあたっては、普及振興部の先生方の準備や運営にかかる負担も大きいことと思います。そのような中で、今回も本校の選手を選抜選手として受け入れていただき、他校の選手や指導者の先生方と一緒にプレーする機会を与えていただいたことに、顧問として心より感謝しています。普段とは違う環境で多くのことを学び、貴重な経験をさせていただくことができました。普及振興部の先生方には大変ご苦勞をおかけすると思いますが、選手にとって非常に意義のある事業であるため、ぜひ今後も継続していただきたいと思います。多くのチームから選手が参加し、互いに刺激を受けながら成長できる機会として、今後も発展していくことを期待しています。

・期間中関係の先生方にはお世話になりました。参加した選手もとてもいい経験になったと思います。選抜A対Bの試合や、各支部の選抜チーム同士の試合など、組める範囲でできる範囲であればいい経験になるのかと思いました。ただ、普及の先生方には監督を務めていらっしゃる方で、自チームのことを考えると練習会、宮城県との交流戦、大学生との交流戦くらいが限界かと思っています。

〔相双支部〕

- ・大学、社会人等、上のレベルで野球をする良いきっかけになるかと思われます。会場も開成山、もしくは、あづま（福島県中心部）で固定でよいかと思われます。大変かと思われますが、よろしくお願いします。
- ・素晴らしい機会をいただけたと思っています。ありがとうございました。高校から次の進路へ向けて、野球を継続する生徒は非常に少ないと実感しています。また、審判員の不足も大きな課題だと感じています。そのため、選抜人数の拡大や審判員普及のために交流試合で生徒に審判を交代させる。（その前に審判員からのレクチャーを受けて）などの取組があっても良いのかと個人的に感じています。企画・運営していただいた先生方ありがとうございました。
- ・早い時期に候補者が分かったため、保護者との連携がスムーズに進み、とても助かった。
- ・昨年度に引き続き、宮城県の交流があり、生徒の充実度は高かったように感じる。大学や社会人で野球を続けていく選手は一握りであるため、この経験をどのように次のステージに繋げていくかをしっかり考え、指導していきたいと思った。
- ・基本的に保護者の送迎で行ってくれ、現場の立場でとても助かっています。また、交流試合を開催

していただき選手が貴重な経験を積める機会だと思うので来年もぜひよろしくお願いします。